

(株)スターランド
「スーパースター」導入店レポート



JR武蔵小金井駅の中央改札から徒歩1分の高架下にオープン。客層はサラリーマンを中心に若年層が多い

RAKU SPA Station 武蔵小金井 [東京都小金井市]

入館受付から退館時精算まで全自動化
館内サービスはICリストバンドで一括精算



(株)極楽湯
営業推進部 情報システム課
課長補佐 中山翔平氏

レストランほかPCブースも
アニメコラボで集客、売上増図る

JR中央線武蔵小金井駅の高架下に、昨年12月5日にグランドオープンした温浴施設「RAKU SPA Station 武蔵小金井」。武蔵小金井駅の中央改札から徒歩1分というアクセスのよさと充実した設備で、オープン直後から注目を集めている。運営する(株)極楽湯はスーパー銭湯の最大手として「極楽湯」「RAKU SPA」の2ブランド計55店舗を国内外に展開。このうち「RAKU SPA」ブランドでは長時間滞在をコンセプトとした店舗づくりを行っており、同店舗においても炭酸泉や2種類の岩盤浴（女性エリア）、4種類のサウナ（男性エリア）といった多彩な温浴設備のほか、飲食メニューが充実したレストランスペース、岩盤リラクゼーション、Wi-Fi完備でコミック8,500冊が読み放題のリクライニングエリアやワーキングスペース、個室PCブースなども備え、一般的な温浴利用にとどまらない幅広い層をターゲットとする。平日は9時から26時までの営業だが、土日および祝前日は翌朝8時まで営業しており、宿泊施設がわりの利用も多い。

また、同社では人気アニメなど各種IPコンテンツとのコラボによる販促にも注力している。同店舗においては、この1月からテレビアニメ「桃源暗鬼」とのコラボ企画をスタートさせており、店舗限定のコラボグッズ販売やレストランでのコラボメニューなどを展開。売上げ増と競合店差別化の大きな武器となっている。

自動化システムで効率化、省人化
一括精算で利便性向上

同店舗ではスターランドのフロントPOSシステムを中心とした各種自動化システムを導入することで、店舗運営の効



フロントには自動受付機2台を設置(写真手前右)。混雑時または優待券利用時には写真奥にある3台の有人POSを使ってスタッフが対応する。写真上に見えるのは、コラボグッズのタオル



レストランにおいて料理を提供する際には、音声とモニター表示にて知らせる。また、写真右下に見える自動ビールサーバーもICリストバンドと連携している(土日祝前日の24時以降に利用可能)

率化および省人化を図っている。エントランスに入ってすぐのフロントには自動受付機を2台設置。利用客は下足ロッカーについているICリストバンドを持って自動受付機で入館受付を行ない、車椅子でも通行できる通路幅の広い入館ゲートを通して入館する。館内ではレストランはもちろん、飲料自販機、マッサージ機、日焼けマシン、ビールサーバー（土日祝前日の24時以降利用可能）など、すべての有料サービスがICリストバンドと連携しており、退館時に自動精算機で一括精算される。また、レストランにおける飲食セルフオーダー端末や、できあがった料理を提供する際の呼び出しシステムもあわせて導入されている。

「スターランドさんの自動化システムについては、これまで弊社他の大型店舗8か所ですでに導入しており、効果は検証済みでした。最新店舗となる武蔵小金井店では、現状で考え得るすべての



レストランスペースでは、各テーブルに飲食オーダー端末を設置。端末右上のセンサーにICリストバンドをかざすと注文画面が表示される



退店時には自動精算機のセンサーにICリストバンドをかざして精算する。館内のすべての有料サービスが一括精算でき、利用客にとって利便性が高い

自動化システムを揃えており、現時点で弊社における店舗DX化の究極のかたちといえます」と、同社営業推進部情報システム課課長補佐の中山翔平氏。

オープン直後の繁忙期がひと段落した1月中旬ころには、平日のフロントスタッフは2人でまわすなど、同社の他の大型店舗と比べて明らかな運営効率化、省人化効果がみられるという。また利用客にとっても、館内の有料サービスを利用する際にいちいち精算する必要がなくなるなど、高い利便性を実現。業界最大手として質の高いサービスを追求する同社スーパー銭湯の“最新型”として幅広い層に訴求している。

「スーパースター」シリーズとは

POSシステム「スーパースター」シリーズは、(株)スターランドが企画・開発・販売。カラオケボックスのほか、複合カフェ、温浴施設、宿泊施設など各業界向けバージョンがラインナップされ、その導入施設から高い評価を受けている。